

陳情番号	117
付託先委員会	総務文教委員会
審査結果等	

浜田市議会議長笹田卓様 2023年11月16日

浜田市日脚町 森谷公昭

下記内容を執行部へ働きかけるよう検討していただきたい。

●地方自治法2条14項の「最少の経費で最大の効果を」に違反するな

川合課長が担当するまちなか交流プラザのセミナー室の利用状況がわかりにくい。

柏村印刷に外注しているということだが、図書館では職員が利用状況をアップしているがとても分かりやすい。

交流プラザはセミナー室1と2のカレンダーがあるが、二つ通して利用できるカレンダーはない。また、1、2がどちらかもわからない。

川合課長によると「1、2のカレンダーを見比べて、両方が空いていれば使えるということだ！」これは市民サービスといえるのか？

しかもセミナー室も一見利用時間帯が書いてないので何時まで使用予定かがわからない。

そのことをいうと、「マウスポインタを上を持っていくと表示される」ということだった。

浜田市の情報担当者でさえ気が付かなかった。

そのマウスポインタをかざしながら、両方が使える時間帯を探せと言われた。

しかし、図書館では職員がわかりやすい表を作っている。

柏村印刷に何十万円をかけ、市民がわかりにくい表ができ、わかりやすい変更も拒否でいいのか？それなら、図書館と同じ方法を使ってほしい。

そもそも、図書館を参考にして表示すべきであったと思う。

このように浜田市では情報の横の共有化がなされていないように思う。

とりあえず、まちなか交流プラザの利用状況を把握する表は、即改善してほしい。

図書館ではできているのだから。

